

建物の耐震性に不安がある場合は、以下の支援制度をご検討ください。

制度名	内容	条件等	問合せ先
【費用補助】 15.マンション耐震診断 支援事業	耐震診断費用を補助します。	耐震診断：2/3補助 ※補助限度額あり	横浜市建築局 建築防災課 (耐震担当) TEL 671-2943 8:45～17:15 (土日祝除)
【専門家派遣】 16.耐震トータルサポート事業	耐震改修方法や概算費用等、様々なお悩みを解決するため、建築士等の専門家を派遣し、相談に応じます。	無料（回数制限あり）	
【費用補助】 17.マンション耐震改修 促進事業	耐震改修設計、耐震改修工事・工事監理の費用を補助します。	設計費、工事監理費の2/3、 工事費の1/3補助 ※補助限度額あり	

その他参考情報 ※詳細については、各サイトやお電話等でお問合せください。

項目	内容	問合せ先
全般	『マンション管理・再生ポータルサイト』 国の施策動向等の最新の情報を分かりやすく入手できます。 https://www.mansion-info.mlit.go.jp/	国土交通省
相談	日常の管理組合運営や建物・設備の維持管理等に関する困ったこと、 分からぬこと等について電話、面談、メール等による相談 ①管理組合運営・管理規約等の相談 ②建物・設備の維持管理の相談	公益財団法人 マンション管理 センター ①03-3222-1517 ②03-3222-1519
長期 修繕計画	『長期修繕計画作成・修繕積立金算出サービス』（有料） 現在の長期修繕計画や修繕積立金の額を見直しする際やその内容が 適切かチェックする際に、比較検討の目安（参考資料）として利用可能	公益財団法人 マンション管理 センター 03-3222-1519
修繕	『マンションライフサイクルシミュレーション～長期修繕ナビ～』（無料） マンションの規模、築年数などに応じた「平均的な大規模修繕工事費用」や今後 40年間の「修繕積立金の負担額」「修繕積立金会計の収支」など試算可能 https://www.jhf.go.jp/simulation_loan/m-simulation/index.html 『大規模修繕の手引き』 マンション管理組合が知っておきたい工事・資金計画のポイントを紹介 https://www.jhf.go.jp/loan/yushi/info/mansionreform/shuzen_guidebook.html	独立行政法人 住宅金融支援 機構 03-5800-8163

横浜市では、「マンション管理・再生の手引き」を発行しています。
「お悩み別メニュー表」により必要な章からお読みいただける構成となっています。
マンションの維持管理や再生の際の参考にしてください。
本書は、右の二次元コードからダウンロードできます。



マンションの支援制度に関する相談窓口

NPO法人 横浜マンション管理組合ネットワーク (マンション管理相談)
横浜市南区吉野町2-5 サウスライン横浜4階A <アクセス> 市営地下鉄 吉野町駅 徒歩3分 京急電鉄 黄金町駅 徒歩8分

横浜市住宅供給公社 街づくり事業課
横浜市神奈川区栄町8-1 ヨコハマポートサイドビル5階 <アクセス> 横浜駅きた東口から徒歩15分

横浜市建築局 住宅再生課、住宅政策課（市庁舎24階） 建築防災課（市庁舎25階）
横浜市中区本町6-50-10 <アクセス> みなとみらい線 馬車道駅 1C出入口直結 JR・市営地下鉄 桜木町駅 徒歩3分

横浜市の マンション管理組合の皆様へ 支援制度のご案内



横浜市では、マンションのお困りごとや活動段階に応じて、
さまざまな制度をご用意しています。ぜひお気軽にご相談ください。

日常の維持・管理

将来検討

	管理組合の運営	建物の修繕・改良	住民による 勉強・意見交換		
活動段階	・総会・理事会開催 ・規約による運用 ・管理計画認定制度への申請検討 等	・長期修繕計画の作成、見直し ・大規模修繕の実施 ・バリアフリー・省エネ改修 等	・建替等の仕組みを勉強 ・現在の住まいの課題と 解決方法を整理 ・検討体制づくり	・住み続ける場合と 建替等を比較検討	・建替・売却 ・住み続ける (修繕・改良)
支援制度	組合活動がきちんとできていない 1 管理組合活動活性化支援 専門家を活用したい 2 マンション管理相談 3 マンション・アドバイザー派遣支援 4 マンション管理組合サポート センター事業 役立つ情報がほしい 5 マンション登録制度 市の認定を受けたい 6 管理計画認定制度 7 よこはま防災力向上マンション 認定制度	計画を作成・見直したい 8 マンション長期修繕計画 作成促進モデル事業 バリアフリー改修がしたい 9 マンション・バリアフリー等 支援事業 省エネ設備を導入したい 10 よこはま・検討・省エネ住宅 事業者登録・公表制度 11 電気自動車用充電設備設置費 補助金 12 集合住宅再生可能エネルギー 電気導入促進事業	建物の将来について話し合 いを始めた 13 マンション団地再生 コーディネート支援事業 建物の耐震性に不安がある 15 マンション耐震診断支援 事業 16 耐震トータルサポート 事業	比較検討したい 14 マンション再生 支援事業	修繕・改良は主に 8～14の制度を ご検討ください 耐震改修したい 17 マンション耐震 改修促進事業

ご存知ですか？
「ヨコハマ分譲マンションポータル」



マンションに関する基礎知識や支援制度などさまざまな情報を
まとめたポータルサイトを公開しています。
右の二次元コードからご覧いただけます。

発行元：横浜市建築局住宅再生課
TEL：045-671-2954 E-mail：kc-jutakusaisei@city.yokohama.lg.jp
※掲載内容は令和7年4月時点の情報です。

支援制度一覧

管理組合の運営

お困りごと	制度名	内容	条件等	問合せ先
管理組合活動がきちんとできていない ・管理規約を見直したことがない ・理事会・総会が開催されていないなど	【専門家派遣】 1. 管理組合活動活性化支援	管理規約の必要性や総会等の開催の重要性など組合運営についてマンション専門家（マンション管理士・建築士・弁護士等）を派遣し相談に応じます。	組合活動が活発でない、管理規約がない等のマンションが対象 年度当たり7回、計15回まで、通算4か年まで 支援に関する費用は無料	横浜市住宅供給公社（委託先） 街づくり事業課 TEL 451-7740 / 9:00～17:00（土日祝除）
管理組合の日々の運営に困っている ・役員のなり手がない ・管理規約の見直し方が分からず	【窓口相談】 2. マンション管理相談	窓口にて、マンション全般に関する相談に応じます。	相談無料（予約制） 原則、毎月第一・第三土曜日13:00～17:00	横浜マンション管理組合ネットワーク（委託先） 【予約専用ダイヤル】 TEL 479-2026 / 10:00～16:00（水日祝除）
建物の維持管理について相談したい ・共用部分とはどこか？ ・大規模修繕工事の契約方法は？ ・管理計画認定制度の申請方法は？ ・どんな省エネ改修ができるか知りたい	【専門家派遣】 3. マンション・アドバイザ-派遣支援	マンション専門家（マンション管理士・建築士・弁護士等）を理事会等の場に派遣し、相談に応じます。	初回のみ無料、2回目以降12,572円/回 年度当たり最大6回を限度（回数制限有）通算30回まで ※管理計画認定制度に係る相談は年度当たり1回のみ ※省エネ改修に係る相談は1回無料	横浜市住宅供給公社（委託先） 街づくり事業課 TEL 451-7740 / 9:00～17:00（土日祝除）
マンション管理に関する情報が欲しい ・他の管理組合と情報交換したい ・組合活動に役立つ情報が欲しい	【交流会】 4. マンション管理組合サポートセンター事業	各区でマンション専門家（マンション管理士・建築士・弁護士等）と管理組合の交流会を開催し、専門家によるアドバイスや組合員同士の情報交換を行っています。また、セミナーも開催しています。	原則毎月第一日曜9時30分～ 各区で同時開催、参加費無料	横浜市マンション管理組合 サポートセンター事務局 TEL 663-5459 / 10:00～17:00（土日祝除）
管理状況に問題がないかチェックしたい	【情報提供】 5. マンション登録制度	マンション情報を登録いただくことで、講習会のご案内や各種制度等管理組合に役立つ情報提供を行います。	登録無料	横浜マンション管理組合ネットワーク（委託先） TEL 341-3160 / 10:00～16:00（水日祝除）
防災力を向上させたい	【市の認定】 6. 管理計画認定制度	作成した管理計画について申請し、一定の基準を満たしていれば管理が適正なマンションとして認定を受けられる制度です。	申請にあたっては、マンション管理士による事前確認が必要です。また所定の手数料がかかります。	横浜市建築局住宅再生課 TEL 671-2954 / 8:45～17:15（土日祝除）
修繕計画・資金計画を見直したい ・建物の劣化診断を受けたい ・長期修繕計画を見直したい	【市の認定】 7. よこはま防災力向上マンション認定制度	防災対策を実施しているマンションを認定し、公表する制度です。併せて認定を取得する管理組合にマンション防災の専門家団体等を無料で派遣します。	ハンド対策とツリ対策でそれぞれ認定取得可 専門家団体等の派遣は年度あたり最大5回、2か年度まで	横浜市建築局住宅政策課 TEL 671-4121（認定担当） 8:45～17:15（土日祝除）
バリアフリー工事を実施したい ・共用部や敷地の段差解消、手すりの設置を行いたい	【費用補助】 8. マンション長期修繕計画作成促進モデル事業	管理組合が行う長期修繕計画作成や見直しに係る費用の一部を補助します。	①計画未作成又は15年以上見直していない ②省エネ改修工事を含めた計画（管理計画認定申請等条件あり） いずれかが対象、費用の1/2補助、上限20万円	横浜市建築局住宅再生課 TEL 671-2954 8:45～17:15（土日祝除）
省エネ改修工事を実施したい ・寒い家を改修したい ・結露を防ぎたい	【費用補助】 9. マンション・バリアフリー化等支援事業	マンション共用部または敷地内の手すり設置・段差解消等のバリアフリー整備費用の一部を補助します。	費用の1/3補助、1管理組合当たり上限30万円 手すり工事の場合1戸当たり上限8,000円	横浜市建築局住宅政策課 TEL 671-2922 8:45～17:15（土日祝除）
電気自動車を充電できるようにしたい ・駐車場にEV充電器を設置したい	【費用補助】 10. よこはま健康・省エネ住宅事業者登録・公表制度	「省エネ性能のより高い住宅」の設計又は施工に関する業務に一定の知識及び技術を有する事業者を検索できます。	詳しくはHPをご確認ください。 https://ecohouse-conso.city.yokohama.lg.jp/corporation/	横浜市建築局住宅政策課 TEL 671-2922 8:45～17:15（土日祝除）
マンションを再エネ電気に切り替えたい	【費用補助】 11. 集合住宅向け電気自動車等用充電設備設置費補助金	集合住宅への電気自動車等用充電設備設置に係る費用の一部を補助します。	補助対象経費から国及び県の補助を除いた額の1/2補助 機器により1基上限10万円又は5万円	横浜市脱炭素・GREEN×EXPO推進局 脱炭素ライフスタイル推進課 TEL 671-2661 / 8:45～17:15（土日祝除）
建物の将来に不安がある ・いつ頃建替えるか考えたこともない ・住民同士の交流の場を作りたい ・建物の将来像を皆で共有したい	【費用補助】 12. 集合住宅再生可能エネルギー電気導入促進事業	集合住宅への再生可能エネルギー電気の導入を条件とした高圧一括受電化に必要となる受変電設備等の設置費用の一部を補助します。	補助対象経費から1/2補助、 1棟あたり850万円又は1戸あたり8.5万円のうち、低い金額を上限 詳しくはHPをご確認ください。	横浜市脱炭素・GREEN×EXPO推進局 脱炭素ライフスタイル推進課 TEL 671-2661 / 8:45～17:15（土日祝除）
長寿命化・建替等の比較検討をしたい	【専門家派遣】 13. マンション・団地再生コーディネート支援事業	長寿命化や建替えの比較など、将来検討の初動期の活動について勉強会や意見交換等支援するコーディネーターを派遣します。	年度当たり5回、計15回まで、通算4か年まで 支援に要する費用は無料	横浜市建築局住宅再生課 TEL 671-2954 8:45～17:15（土日祝除）
	【費用補助】 14. マンション再生支援事業	高経年マンションの長寿命化・建替え・敷地売却などの比較検討、合意形成等にかかる費用の一部を補助します。	費用の1/2補助、上限30万円 5年度を限度 ※5年目の補助受領後、15年経過で再補助可	横浜市建築局住宅再生課 TEL 671-2954 8:45～17:15（土日祝除）

その他、対象の大規模団地（概ね築40年・約500戸以上）は「よこはま団地サポート制度」等ご利用になれます。